

令和3年度 事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人日本フリークライミング協会

1 事業の成果

本年も、岩場整備を中心に行なうと同時に、岩場の地権者調査と許可の取り付けなど各地のアクセス関係の問題への対応をおこなったが、新型コロナウイルスの影響は昨年同様大きく、活動は限定的なものとなった。

ウェブサイト、SNSを通して各種情報を発信した。ウェブサイトについては刷新をはかるためリニューアルを行うこととし、そのための活動をおこなった。
競技関係ではユース選手育成行事を1回実施した。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① フリークライミングを行う上での安全及び事故防止のための支援に関する事業

内 容：全国各地の岩場の支点整備の実施と資材の提供、整備技術の普及

日 時：通年

従事者数：延べ 36名

対象者：会員、一般

費用額：4,840,654円

4/10-11 小豆島 仁寿峰 3名

4/26-27 甲府幕岩 4名

5/20 山寺 直角ハング 1名

5/23-25 有笠山 フェアリーロック／東の石門 5名

7/10-12 湯河原幕岩（リボルト講習会） 3名

7/23-8/22 備中 羽山 （資材提供）

9/29 八幡沢ウスノロマン

10/4-5 湯河原幕岩 喜望峰／桃源郷／アリババの岩場 5名

10/18 小川山カモンカサイドロック

10/28-29 小川山ゴジラ岩

11/6 小川山最高ルーフ／

11/21 小川山カモンカサイドロック

11/13-14 竜頭泉 橋エリア 3名

12/1-4 有笠山 偏屈岩 7名

12/18-19 小豆島 仁寿峰 4名

2/11-12 日和佐 1名

3/15 竜頭泉 真ん中エリア （資材提供）

② フリークライミングを行える岩場の保全のための支援・援助に関する事業

内 容：岩場の所有者調査、公開に向けての交渉、トイレの設置と管理、現況確認など
日 時：通年
従事者数：延べ 3 名
対象者：会員、一般
費用額：81,210 円

③ フリークライミング及び日本全国のフリークライミングを行える岩場についての情報の提供に関する事業

内 容：会報の発行、ウェブサイト、SNS による情報の提供
日 時：会報 (freefan) の発行は 4 月 (83 号)、10 月 (84 号) の 2 回。ウェブサイト、SNS は通年
従事者数：延べ 20 名
対象者：会員、一般
費用額：4,045,494 円

④ 若手クライマーの育成・養成及びその支援に関する事業

内 容：若手クライマーを対象とした講習会 (アスリートレッスン) の開催
日 時：1 月 2 日
会 場：東京都江戸川区 ROCKLANDS
日 時：1 月 5 日
会 場：埼玉県越谷市 Be born
従事者数：のべ 2 名
対象者：会員、一般 37 名
費用額：464,000 円

⑤ フリークライミングの各種競技会の企画・開催に関する事業

※ 新型コロナウイルスの影響によるクライミングジムの経営環境の問題から中止

予定されていた事業

内 容：第 6 回全日本マスターズクライミング選手権大会 2021 の開催
日 時：9 月 12 日
会 場：千葉県印西市 印西市松山下公園総合体育館
従事者数：---名
対象者：会員、一般
費用額：-----円

⑥ フリークライミングを行う個人・団体等との協力・支援に関する事業
実施せず

⑦ フリークライミングの普及・啓発に関する事業

・ホルダーのブラッシングキャンペーン、安全ブック配布

従事者数：2名

対象者：一般

費用額：30,360円

(2) その他の事業

- ① フリーライミングについての書籍・資料等の出版・販売に関する事業
実施せず